

ひゅ〜まん

秋田県北部男女共同参画センター

開館時間

平日 9:00~21:00

土日祝 9:00~17:00

休館日

木曜日・年末年始(12/29~1/3)



秋田県 次世代・女性活躍支援課より新年度のご挨拶

課長 六澤 恵理子

秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課長の六澤でございます。

日頃、北部男女共同参画センターを御利用いただき、支えてくださっている地域の皆様には、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、人口減少や少子高齢化が進む本県において、県の活力を維持し向上させていくためには、県民一人ひとりが個性と能力を十分に発揮できる、すべての人に優しい社会の実現が不可欠です。

このため、県では、男女共同参画と女性活躍の推進に向けて、各種施策を展開しており、その成果の一つとして、「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識は解消されてきておりますが、未だ性差による偏見や格差は存在しております。また、「あきた女性活躍・両立支援センター」による企業等への支援により、女性が働きやすい職場環境づくりは進んできておりますが、進学や就職を契機とした若年女性の県外転出超過が長く続いており、若年女性の定着が大きな課題となっております。

こうした成果や課題に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会経済情勢の変化を踏まえ、更に施策を押し進めるため、このたび、令和3年度から7年度までの5年間を計画期間とする「第5次秋田県男女共同参画推進計画」を策定しました。

この計画では、県民誰もが平等で、お互いの尊厳を重んじた対等な関係づくりを進めるため、多様性に配慮しつつ、固定的な性別役割分担意識の更なる解消に向けた取組を推進していくほか、女性が活躍し続けられる職場づくりとともに、男性の家事・育児・介護等への参画促進や若年女性の県内定着の促進など、女性一人ひとりが活躍できる環境づくりを進めていくこととしております。

この具体的な取組としては、男女共同参画センターにおいて、新たに男性の家事・育児と仕事の両立を促進するための研修や、女性の管理職やリーダーを育成するための研修等を実施することとしております。

また、本県の自治会長に占める女性

の割合は、近年増加傾向にあるものの、依然として低率であることから、各男女共同参画センターに配置する自治会運営アドバイザーによる実践講座のほか、地域の女性リーダーを育成する養成塾や、女性自治会長の交流会を開催するなど、自治会への女性の参画拡大に向けた実践的な取組を実施することとしております。

このように、男女共同参画社会を実現するために、地域の皆様とともに取り組んでまいりたいと考えておりますので、県の施策に対する御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

結びに、北部男女共同参画センターは、地域における男女共同参画社会の実現に向けた拠点として、各種情報や研修機会の提供とともに、地域活動を実践する人と団体とのネットワーク構築を支援してまいりますので、皆様には引き続きセンターの御利用とともに、運営への御協力をお願いいたします。



左上から、チーフスタッフ・香月瞳、主事・堀央樹、副主幹・高橋義幸、副主幹・会場由紀子、副主幹謙班長・柴田正希、課長・六澤恵理子、政策監・新号和政、専門員・渡辺哲也、主査・近藤真也、主任・福田惇雄



3月にあきたF・F推進員の認定式があり、県北地域からは、今年度新たに4名の方が認定を受けられました。これから様々な場面での活躍を期待しています！

更新された方も引き続きよろしくお願いいたします。

※撮影時のみマスクを外させていただきました。

秋田県北部男女共同参画センターより新年度のご挨拶

センター長 松坂 憲男

新緑がまぶしい季節となりました。今年例年に比べ桜の開花が早く、あつという間に初夏のような気持ちで過ごす日々です。ご挨拶が遅くなりましたが、4月から北部男女共同参画センターのセンター長を拝命いたしました松坂と申します。

日ごろは北部男女共同参画センターをご利用いただき、支えて下さっている地域の皆さまに心より感謝申し上げます。また、この県北地区と一緒に男女共同参画を推進するあきたF・F推進員の皆さま、市町村担当者の皆さま、女性活躍・両立支援センター他、関係団体の皆さまには感謝を申し上げますとともに、男女共同参画について共に学びを深め、事業を展開できることをとても心強く思っております。

秋田県北部男女共同参画センターは2002年に大館市に設置されて、今年で19年目となります。わたし自身が男女共同参画に関わるようになって7年目となりました。この間、本当に多くの方々に出会い、支えられ、今があると感じております。

センターにいと、どのように県民

の皆さまに男女共同参画をお伝えしていきけるか、日々のニュースや最新の話題について議論する場面がたくさんあります。職員それぞれが、家に帰っても、トイレにいても、歯磨きをしていても、問題意識を持ち一緒に考えているんだなあと感じます。皆さんも、テレビや新聞、ネット記事等で気になる記事があったら是非シェアをして一緒に考えましょう。

さて、先日の朝、新聞の「男女平等実現せず64%」という大きな見出しが目飛び込んできました。共同通信世論調査の結果が発表になり、様々な分野で男女格差を感じているという内容でした。3月末に発表された男女格差を図る「ジェンダー・ギャップ指数」でも156カ国中、120位という結果で、前年度からほぼ変わらない結果となり、世界からみても日本の男女格差が浮き彫りになっています。

秋田県では第5次男女共同参画推進計画が始まる年となりましたが、推進の大きな柱として「あらゆる分野での女性の活躍推進」「健康で明るく安全・安心な暮らしの実現」「男女共同

参画社会の実現に向けた基盤の強化」があります。この3つの柱をもとに、誰もが住みやすい、働きやすい秋田を目指し男女共同参画社会の実現を推進していきます。

男女共同参画センター職員、サポートしてくる市民活動サポートセンター職員と協力して、誰かの安心や勇気になるような学びの場を提供できるセンター運営、そして事業展開をしていきたいと思えます。県北9市町村（小坂町、鹿角市、大館市、北秋田市、藤里町、上小阿仁村、能代市、八峰町、三種町）、皆様のお近くで講座を開催することもあると思えます。センターホームページやSNS等で開催情報を発信していきますので、気になる講座があれば積極的に参加をしてください。今年度もどうぞよろしく願っています。



- センター長 松坂憲男(左上)
- 副センター長 鎌田江利子(右上)
- コーディネーター 松田順子(左下)
- 事務員 稲葉智彦(右下)



令和3年度 内閣府「男女共同参画週間」 キャッチフレーズが決定しました!

<ユース世代を対象に募集したテーマ>

「自分を好きになって、自分を信じ、創り上げた自由な発想が受け入れられる社会。みんなで築いていく 男女共同参画社会とは?!みなさんが進んでいく社会への願い・想いのこもったキャッチフレーズ」でした。

センターでは、6月の秋田県男女共同参画推進月間に合わせて、様々な啓発活動を開催いたします。詳しくは次号でお知らせします。

最優秀作品 女だから、男だから、
ではなく、私だから、の時代へ。

新井 喜美夏さん 群馬県 20歳

優秀作品 「いつか」生きやすい社会でなく
「いま」生きやすい社会へ

優秀作品 信じよう「自分」、認めよう「個性」

※詳細は内閣府ホームページへ

4月は若年層の性暴力被害 被害予防月間でした!【ご報告】



**若年層の性暴力被害
予防月間 PRイベント
「もうひとつの卒業式」
Youtubeで公開中!**

4月は進学・就職等で、若年層の生活環境が大きく変わり、性暴力の被害に遭うリスクが高まる時期です。性犯罪・性暴力は重大な人権侵害にあり、決して許されるものではありません。

被害についても声に出しにくいものであり、現代ではSNS等での被害も増えており、心身へのダメージも長期にわたり残ってしまうものです。

まずは相談をしましょう。そして、周りで悩んでいる人がいたら、是非紹介してあげてください。

男性も女性も働きやすい職場づくりを目指して



女性も働きやすく、能力を発揮しやすい環境が整っている企業が認定されるもの。

厚生労働省が定めた5つの評価項目をクリアすることが条件になります。

- ・評価項目① 採用に関する項目
 - ・評価項目② 継続就業に関する項目
 - ・評価項目③ 労働時間などの働き方
 - ・評価項目④ 管理職比率
 - ・評価項目⑤ 多様なキャリアコース
- 5つの評価項目のうち何項目クリアしているかで☆の数が変わります



男女関係なく、子育てをしやすい環境が整っている企業が認定されるもので、10の項目をクリアすることで認定を受けられます。

仕事と子育てを両立できる企業を増やして、子育て世代が抱える不安を緩和させていくのが目的です。

- ①行動計画の策定
- ②計画期間
- ③計画の実施と目標達成
- ④計画の周知
- ⑤男性従業員における育児休業や育児休暇の取得割合
- ⑥女性従業員における育児休業などの取得割合
- ⑦労働時間の短縮や始業時刻の変更といった措置
- ⑧労働時間に関する事項
- ⑨3つの措置について目標を規定して取り組む
- ⑩コンプライアンス遵守

現代では、給与や成長よりも「社内の雰囲気」を重視する人が増えていると言われています。企業の取り組みを可視化することで、社内外のPRとなり、人材確保に繋がる可能性があります。ぜひ、ご活用ください。

秋田県では、この取り組みを応援しています。職場で取り組んでみようと思ったら、まずはセンターまでお問い合わせください。

「生理の貧困」この言葉を耳にしたことはあるでしょうか？近年メディアでも頻繁に取り上げられるようになって印象を受けます。今、注目されているのは、コロナ禍で収入の減少で家計が厳しくなり、生活費を切り詰める中で、生理用品買えない、買わないという問題です。

コロナ以前から若年層における生理用品を買えない、買わない問題があるのです

が、ポイントの一つとして、人から見えにくい部分を後回しにするというところにあるように思います。

日本における性教育は年代によって捉え方が大きく異なります。最近ではYouTube等を通じて、オープンに語られることも増えてきました。性教育は自分を大切にすることに繋がります。

皆さんは、この、生理の貧困についてどう考えますか？

センターのみんなのトイレに設置してある、オストメイト用のトイレをご存じですか？今までストーマを洗浄できる温水シャワーが設置されておらず、利用しにくいものになっていました。

この度、シャワーを設置し、より快適に利用できるようになりました。まだまだ当事者にしかわからない不便さがあるかと思えます。多くの

がより安心して利用していただくために、ご意見をお寄せください。

※オストメイトは、病気や事故などにより消化管や尿管が損なわれたことにより、腹部などに排泄のための開口部（ストーマ（人工肛門・人工膀胱））を造設した人のことをいいます。

今年度のセンター主催事業紹介の一部をご紹介します！

<秋田県男女共同参画推進月間キャンペーン>

6月19日(土) ハーモニーフェスタ2021@アトリオン
6月23日～29日 男女共同参画パネル展
会場：いとく大館ショッピングセンター
※手作りのシトラスリボンの無料配布をいたします

<第1回 地域連携ネットワーク会議>

県北地区の市町村担当者やあきたF・F推進員、登録団体等が集まり、情報交換や交流を深めるために開催します。
日時：6月15日(火) 13:30～15:00
会場：北部男女共同参画センター
※終了後第1回センター運営委員会を開催します

<第1回 利用者懇談会>

センターへの要望や、更に利用しやすいセンターを作っていくために、懇談会を開催します。
日時：6月29日(火) 13:30～15:00
会場：北部男女共同参画センター

<地域サポーター養成講座(連続講座)>

男女共同参画について更なる学びを深め、様々な場面で講師を務めることが出来るよう連続講座を開催します。3つの学びの時間で、自信をつけてみませんか？

▶ ステップアップ講座①

ファシリテーターになる～進行のいろは～

▶ ステップアップ講座②

円滑な人間関係を築く～アサーティブな表現方法～

▶ ステップアップ講座③

Noと言える勇気～DV防止を伝える大切さ～

日程は後日
お知らせします

<団体・グループ活動支援研修会>

団体グループ活動を円滑にするべく、様々なコミュニケーションスキルについて学びます。今回は“怒り”や“不快”についてです。日々の自分の言動、行動を振り返る機会にしませんか？
7月10日(土)「ついイライラしてしまう人のためのアンガーマネジメント講座(仮)」

※詳しい内容は決まり次第ホームページやFacebook等でお知らせします。また内容は一部変更になる場合もあります。

中央男女共同参画センターにあるよ!

☪ハーモニープラザ相談室☪

☎相談専門ダイヤル 018-836-7846

月～土曜日(※土曜日は電話相談のみ)

午前10時～午後5時まで

新しい複合印刷機を導入しました！

センター開館時であれば、どなたでもご利用になれますので、団体の様々な資料やカラーのチラシ印刷等にご活用ください。詳しくはセンター職員まで。

発行：秋田県北部男女共同参画センター
(通称：北部ハーモニープラザ)

北部男女共同参画センター

検索

〒017-0842 秋田県大館市字馬喰町48-1
☎0186-49-8552 FAX：0186-49-8589
E-mail：angec1@io.ocn.ne.jp